



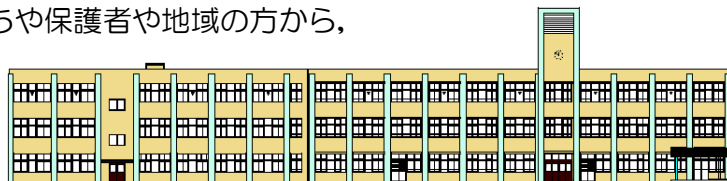
地 域 愛

今年の音楽会が幕を閉じました。子供たちの日々のがんばりの成果をご覧いただけたのではないのでしょうか。少人数でありながらのあの声量。迫力のある演奏。来賓の方々からは、「お金を出しても観たいくらい。感動しました。」等、多くのお褒めのお言葉をいただきました。鳥肌が立つようなすばらしい演技。今でも余韻が残っています。多くの保護者・来賓の皆様にお越しいただき、本当にありがとうございました。

さて、新しい校舎の色が決まりました。子供たちや保護者や地域の方から、

一番多くの支持を集めた「クリーム&青」です。

理由には以下のようなものがありました。



＜クリーム&こげ茶＞を選んだ人

○昔にできた学校だから昔ながらの色が良い。 ○いつもの山田小学校の色がすごく気に入っていたから、そのままの色がいい。その色に近い色のクリームとこげ茶にしました。

＜クリーム&青＞を選んだ人

○学校の目の前に山田川（志染川）があるので青色がいいと思います。 ○山田小学校に合う色だから ○山田小学校のみんなの優しい色だから ○好きな色だから ○きれいでかっこいいから

＜クリーム&緑＞を選んだ人

○校舎の色に緑があると山田小に初めて来た人でも「自然がたくさんあっていいところ」とイメージできるから ○緑に囲まれている学校だから ○目によさそうでかわいいから

「好きな色だから」というシンプルに子供たちは青（水色）が好きな子が多いようです。様々な色に関する調査結果を見ても小学生の好きな色の第1位もしくは上位に青（水色）が入っています。でも、どの理由にもうなずけます。よく考えています。中でも山や川といった自然に注目した人が多く、人の優しさに注目した人もいました。自分たちの住む町、「山田」のことが好きなんですね。地域愛です。

先日、4年生と2年生の地域での学習に同行しました。4年生の下谷上農村舞台は、今年開発した地域教材でしたが、200年近い時を経て、今も受け継がれてきている農村歌舞伎の舞台を実際に見たり体験したりできたことに、子供たちからも「うれしい」という感想が聞かれました。2年生の町探検では、清光寺に行きました。質問に丁寧に答えていただき、中には「清光寺を上から見るとどんな形ですか」という質問もありましたが、「お山に登れば分かるから後で登りましょう」と、わざわざ一緒に登っていただきました。

人の温かさに触れ、地域を知る。



以前の報道番組の特集で北海道の小学校の栄養士さんが、地元の野菜を使って給食の献立作りや食育をする奮闘ぶりが放映されました。その小学校の子供たちは大満足。「食べれば郷土が好きになる」なるほど、名言です。うなずけました。何事も「知る」ことから、「知って感じる」ことから始まるのです。知れば知るほど身近に感じ親しみをもつことでしょう。理解や地域愛にもつながります。

「地域や学校に誇りを持つ人間は、自然と自己肯定感が高まり、それが日々の学習に積極的に向き合う原動力になる」と新聞で読んだことがあります。子供たちが地域の「人」や「もの」との関わりを深める中で、自分たちの住む町「山田」のことをもっともっと好きになるような特色ある教育をこれからも行ってまいります。